

令和7年度スポーツ庁長官賞争奪
日本生命杯
第5回全日本少年少女空手道選抜大会

実施要項



令和8年2月27日（金）～3月1日（日）
横浜武道館

令和7年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第5回 全日本少年少女空手道選抜大会実施要項

- 1 大会名 令和7年度 スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第5回全日本少年少女空手道選抜大会
- 2 主催 公益財団法人 全日本空手道連盟
- 3 主管 全日本空手道連盟関東地区協議会・神奈川県空手道連盟
- 4 後援 スポーツ庁 (公財) 日本スポーツ協会 (公財) 日本武道館 日本武道協議会
神奈川県 (公財) 神奈川県スポーツ協会 神奈川県教育委員会 横浜市
(公財) 横浜市スポーツ協会 横浜商工会議所 (公財) 横浜市観光協会
毎日新聞横浜支局 (一社) YOKOHAMAGOODS 横濱001
- 5 協賛 医療法人イルソーレ (株) チャンプ (株) ミツボシ (株) 守礼堂 (株) ケイティディ
(株) フォーム化成 (株) 東海堂 (株) ヒロタ (株) 東京堂インターナショナル
空手着の尚武 (株) コレモ (株) ヨコブリシ
- 6 場所 横浜武道館
住所: 横浜市中区翁町2丁目9番10号 (横浜武道館) yokohama-budokan@yspc.or.jp
- 7 日時 令和8年2月27日(金)～3月1日(日)
- 8 受付 (1) 受付は27日(金)13時～17時に横浜武道館1Fで行う
(2) 受付では各都道府県に配布する出場選手一覧表データに出欠確認欄を記載して提出する。
※欠席者は欠席届を提出する。
※団体組手選手変更は団体組手選手変更届を提出する。
(3) 受付ではプログラムと記念品を配布する。各都道府県3部・北海道は10部・パーソナルコーチは都道府県登録数分を配布する。
(4) IDカード・ゼッケン及び全少選抜ワッペンは事前に都道府県連盟事務局へ送付する。
(団体組手出場選手分を含む)

9 競技日程

27日(金)		28日(土)		3月1日(日)	
		8:10	入館	8:10	入館
		8:50	開会式	8:50	開始式
		9:15	形競技 個人戦 決勝戦まで	9:00	組手3年・4年3回戦まで
		12:25	昼食	10:00	組手全学年 準決勝～決勝
13:00	団体受付	13:10	形競技 団体戦 決勝まで	10:50	組手男子団体戦3回戦まで
		14:35	組手5年・6年3回戦まで	12:50	昼食
		15:35	組手1年・2年3回戦まで	13:30	組手女子団体戦3回戦まで
16:00	コート長会議	16:35	形 全競技表彰式	15:30	組手男女団体戦 決勝まで
		17:00	閉会宣言	16:35	組手 全競技表彰式
17:00	受付終了			16:35	閉会式

審判・監督会議 (1) 審判会議および監督会議は事前にリモートで行う。(日程は後日設定し周知する)

- 11 種目 (1) 形競技 : 個人戦/1年生から6年生学年別男女別 (12種目)
: 団体戦/男女別3人制 (4.5.6年生の混合を可とする) (2種目)
(2) 組手競技: 個人戦/1年生から6年生学年別男女別 (12種目)
: 団体戦/男女別6人制 (1.2.3.4.5.6年の各学年1名) (2種目)
- 12 参加出場枠 (1) 形競技個人戦 : 各地区協議会から1種目4名選出 (関東・九州は1種目6名選出)
地元枠は、横浜市空手道連盟から1種目1名選出

- (2) 形競技団体戦 : 各地区内の都道府県数分(北海道は4チーム)(例・関東8チーム)
※1チーム4名まで登録を認める
- (3) 組手競技個人戦 : 各地区協議会から1種目4名選出(関東・九州は1種目6名選出)
※地元枠は、横浜市空手道連盟から1種目1名選出
- (4) 組手競技団体戦 : 各地区内の都道府県数分(北海道は4チーム)(例・関東8チーム)
※1チームは6人制・各学年1名×6学年

13 競技規定 公益財団全日本空手道連盟空手競技規定(2023年4月1日初版、新ルール)並びに本大会申し合わせにより実施する。

14 競技方法 (1) 形競技個人戦・団体戦

- ① トーナメント(赤・青フラッグ)方式で行い、3位決定戦は行わない。
- ② 1回戦から準々決勝まではフラッグ方式、準決勝から決勝戦は得点方式により実施する。
- ③ 1回戦から準々決勝戦までは2名同時演武、準決勝戦からは1名ずつの演武とする。※団体戦は1回戦から1チームずつの演武とする。
- ④ 形の指定(1年・2年・3年生と団体戦は形2つ)(4年・5年・6年生は形3つ)
 - (ア) 1回戦から準々決勝戦までは全空連基本形とする。同じ形を繰り返し演武することができる。
 - (イ) 準決勝戦は予選で演武していない基本形または第1指定形・第2指定形から選択する。
 - (ウ) 決勝戦は(ア)(イ)で演武していない基本形・第1指定形・第2指定形から選択する。※1年・2年・3年生と団体戦は(イ)と同じ形を繰り返し演武することができる。
- ⑤ 同点の場合は以下の順番の解決方法により、勝敗を決定する。なお、再演武で使用了形は、本戦で使用していない形として繰り返し演武することができる。

【同点の解決方法】

- ① 有効点のうち最低点の高い者
 - ② 有効点のうち最高点が高い者
 - ③ 再演武
- (2) 組手競技個人戦・団体戦
- ① トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
 - ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
 - ③ 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとし、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。
 - ④ 競技終了時に同点で先取のない場合は、1本の多い選手を勝ちとし、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。
 - ⑤ 上記④でも決しない個人戦においては、当該審判団の判定により勝敗を決定し、団体戦においては引き分けとする。
 - ⑥ 団体戦の試合順について1・2回戦は(4・5・6・1・2・3年)とする。
 - ⑦ 団体戦の試合順について3・4回戦は(1・2・3・4・5・6年)とする。
 - ⑧ 団体戦の試合順について準決勝・決勝戦は(4・5・6・1・2・3年)とする。
 - ⑨ 団体戦代表決定戦について、4年・5年・6年の学年生を大会実行委員会が抽選通告し、その学年で団体戦代表決定戦を実施する。
 - ⑩ 団体戦において、初戦は勝敗が決しても6人全員が競技する。
※1回戦より6名全員出場が望ましいが、欠員2名までは出場を可とする。
※チーム内の欠員について、大会に出場している同地区協議会内選手への変更は可とするが、一人の選手が複数のチームから出場することは出来ない。また、選手の登録変更をする場合は大会受付時(2月27日・金)に選手変更届を提出すること。

- (3) 組手安全具は（公財）全日本空手道連盟承認の承認品を使用しなければならない。
- ① リバーシブル拳サポーター(赤・青)、メンホーⅦ、ボディプロテクター、インステップ・シンガード(白色)を装着すること。
 - ② 3年以上の男子組手選手は、セーフティカップを装着する。(1・2年生は任意)
- (4) 地区協議会代表監督・都道府県監督・都道府県コーチ・パーソナルコーチについて
- ① 地区協議会代表監督は1名とし、都道府県監督を兼務することが出来る。
 - ② 都道府県連監督は1名とし、都道府県コーチの登録人数は任意とする。
 - ③ パーソナルコーチは登録選手と同期し、他の選手のコーチは不可とする。
 - ④ 監督・都道府県コーチ・パーソナルコーチは常にIDカードを携帯する。
 - ⑤ 監督・都道府県コーチ・パーソナルコーチは、審判員との区別がつく地味なカジュアルフォーマルを着用のこと。※16の参加資格を参照のこと。
 - ⑥ 監督・都道府県コーチは、全空連ネクタイ(紺色)を着用すること。

15 表彰 スポーツ庁長官賞の授与について

- 男女別に総合得点最上位の地区協議会に対し、スポーツ庁長官賞を授与する。
得点及び順位決定は次による。
- (1) 国民スポーツ大会方式に基づき、各種目の入賞者に次の得点を付与する。
- 【団体戦】**
- 1 組手競技 1位 40点 2位 35点 3位 30点 (2チーム) 5位 12.5点 (4チーム)
 - 2 形競技 1位 40点 2位 35点 3位 30点 (2チーム) 5位 15点 (2チーム) 7位 10点 (2チーム)
- ① 団体戦の得点は、地区協議会を構成する都道府県数をもって調整する。
例: 関東・九州=40点×4/8=20点、東北・近畿=40点×4/6=26.6点
北信越・中国=40点×4/5=32点、東海・四国・北海道=40点
- 【個人戦】**
- 1 組手競技 1位 8点, 2位 7点, 3位 5点(2名), 5位 2.5点(4名)
 - 2 形競技 1位 8点, 2位 7点, 3位 5点(2名), 5位 3点(2名), 7位 2点 (2名)
- (2) 総合得点が同点の場合は優勝者数の多い地区協議会を上位とする。
- (3) さらに同点の場合はすべてを同点優勝とする。
- (4) ベスト8以上の選手を表彰する。

- 16 審判員 審判員は、公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員により編成する。
- (1) 本大会は8コートでの開催とし、83名の派遣審判員で構成する。
 - (2) 各都道府県は、全国組手審判員及び地区形審判員以上の資格を有する審判員を1名または2名派遣する。(北海道は地区連として4名派遣とする)
 - (3) 派遣審判員に不足が発生した場合、不足した都道府県の所属する地区協議会に補充を求める。
 - (4) 上記にかかわらず、大会審判員に不足を生じた場合は、関東地区協議会内の審判員を補充する。
- 17 安全管理 (1) 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。
- (2) 選手は、各自必ずスポーツ保険に加入し、健康保険証を大会会場に携帯すること。
- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするがその後の責任は負わない。
- (4) 主催者において、大会期間対象の傷害保険に加入する。
- 18 参加資格 (1) 出場選手・監督・都道府県コーチは、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 監督及び都道府県コーチは、(公財)日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または地区組手審判員以上の資格を有する者であること。
- (3) パーソナルコーチの登録において資格の条件を求めないが、(公財)全日本空手道連盟会員登録を必須とする。
- (例・兄弟で選手参加する場合、父親は兄・母親は弟のパーソナルコーチ登録を可と

するが、両親はそれぞれに全空連会員登録をし、またそれぞれにパーソナルコーチ登録料金を納めることを必須とする。）

- (4) パーソナルコーチは1月中旬に全空連が開催するオンライン事前講習会への参加を必須とする。詳細は後日ご案内する。
- (5) パーソナルコーチは都道府県コーチ同様にコーチ席 (BOX) に入ることが出来る。
- (6) 個人戦出場選手は、各地区協議会が選出した代表選手であること。
- (7) 団体戦は地区協議会内、都道府県単独チーム又は、混成チームで構成する。
- (8) 出場選手は全空連段位または級位を保有していること。

19 費 用	(1) 個人戦 (形・組手)	1 種目	1 人	8, 0 0 0 円
	(2) 団体戦 (形)	1 種目	1 チーム	2 0, 0 0 0 円
	(組手)	1 種目	1 チーム	3 0, 0 0 0 円
	(3) パーソナルコーチ登録費		1 人	3, 0 0 0 円

※地区協議会代表監督、都道府県監督、都道府県コーチの登録は無料とする。

※都道府県コーチは都道府県連内の複数の選手に対しコーチの登録が出来る。

※パーソナルコーチは登録選手 (個人・団体形) と同期し、複数の登録は不可とする。

※納入後の出場費と登録費の返金は不可。

- (4) 申請方法 (参加申込)

関東地区協議会 第5回全日本少年少女空手道選抜大会申込み窓口 宛
参加申込データの請求及び参加申込データの送付先
富士ソフト企画(株) E-mail : zenshosenbatu@fsk-inc.co.jp

- (5) 参加費納入先 口座名 神奈川県空手道連盟

【金融機関名】 ゆうちょ銀行 【店名】 0 9 8 (ゼロキュウハチ)
【口座番号】 0 7 4 7 3 5 0 【種別】 普通
【口座名義】 カナガワケンカラテドウレンメイ

※振込の際は、振り込み確認表 (別紙) に内容を記載し都道府県毎に提出のこと。

- 20 申込方法 (1) 個人戦と形団体戦の申し込みは都道府県毎に申込シートを記載し提出のこと。
(2) 組手団体戦の申し込みは地区協議会毎に申込シートを記載し提出のこと。

- 21 申込期間 2 0 2 5 年 1 1 月 2 8 日 (金) ～ 1 2 月 1 2 日 (金) とする。

- 22 宿泊等 (1) 宿泊・交通費は自己負担とする。
(2) 宿泊・弁当は大会主催団体の指定する下記の旅行会社を通して予約をすること。
※大会役員及び審判員は所定の申込シートより予約をすること。

(株) ジョイフェスト
〒236-0016 神奈川県横浜市金沢区谷津町 308-106
045-355-0238 担当者 西田剛幸 090-7172-1333
Email joyfesto@gmail.com

- 23 広告募集について (A4 版・140 ページ・2,500 部の印刷を予定)

A4 版 1 ページモノクロ	100, 000 円	A4 版 1 / 3 ページモノクロ	30, 000 円
A4 版 1 / 2 ページモノクロ	50, 000 円	A4 版 1 / 4 ページモノクロ	20, 000 円

※A 4 版 1 ページカラーご希望の場合は 150, 000 円となります。

- 24 広告申込 (1) 別紙、広告協賛同意書と広告原稿を下記へ①へ送付して頂き、②協賛金の振り込みをお願い致します。

- ④ 富士ソフト企画(株) E-mail : zenshosenbatu@fsk-inc.co.jp
⑤ 【金融機関名】 ゆうちょ銀行 【店名】 098 (ゼロキュウハチ)
【口座番号】 0747350 【種別】 普通
【口座名義】 カナガワケンカラテドウレンメイ

25 問い合わせ先

○庶務問い合わせ
神奈川県空手道連盟 事務局長 吉本 秀之
E-MAIL : jimukyoku.kanagawakarate@gmail.com
○ルール上の問い合わせ
神奈川県空手道連盟 副理事長 水谷 暢孝
E-MAIL : k-sindo@zj9.so-net.ne.jp

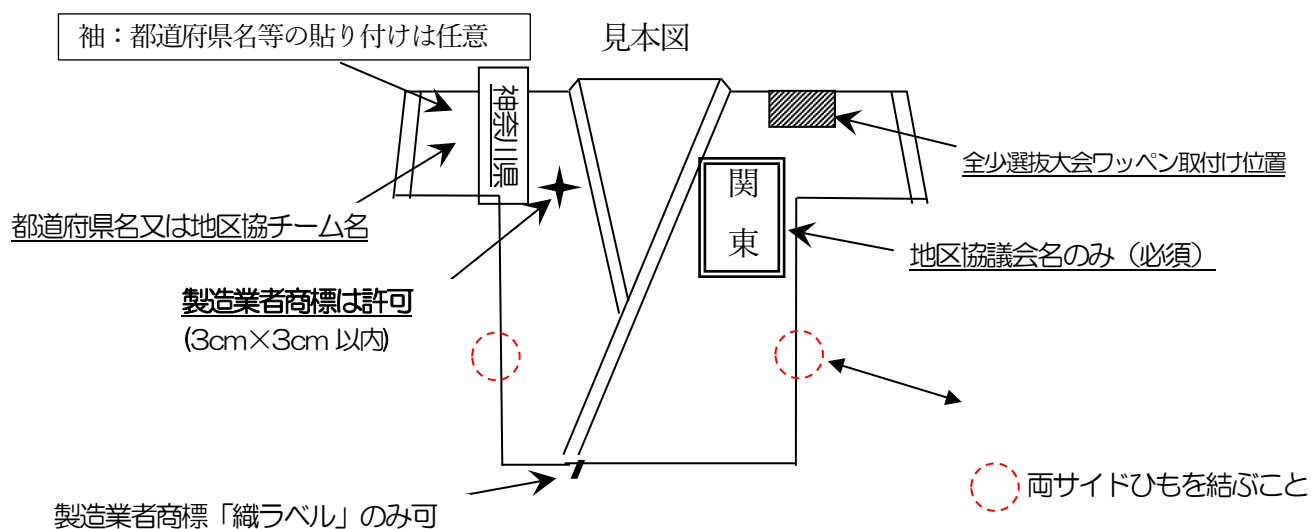
26 肖像権について

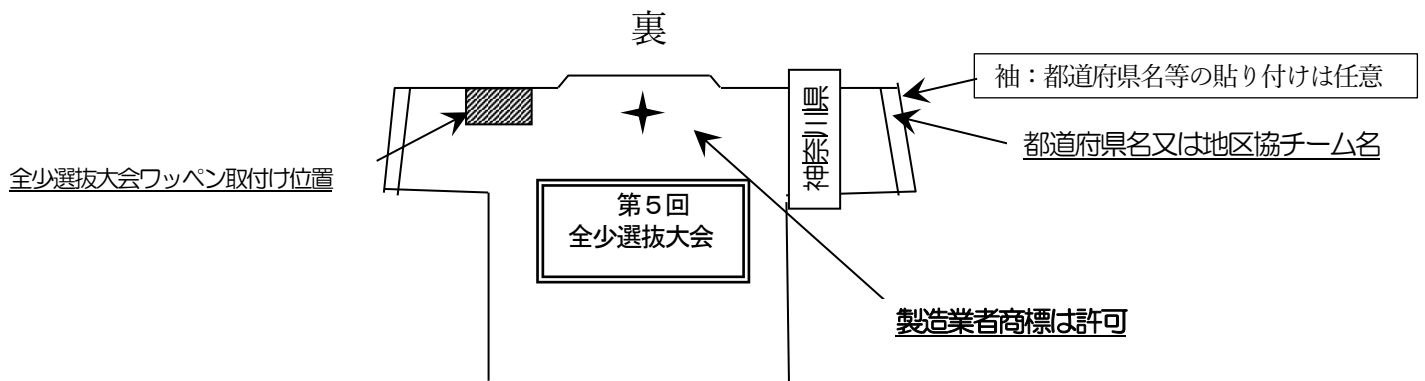
本大会は、大会の様態をインターネットのライブ配信を予定しており、観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟及び関係機関が認めたライブ配信業者・報道機関等によって、撮影された映像が中継・録画放映及びインターネットにより配信または二次利用されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信に際して、個人情報（氏名、所属など）、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとして対応する。
- (4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォームにより応じる。
(<https://www.jkf.ne.jp/contactus>)

選手の服装について (ゼッケン・全少選抜ワッペン・都道府県ワッペン・地区協胸ワッペン)

空手着の製造業者商標のラベルの表記については、製造業者が上衣の裾表側、ズボンの表側（左右どちらか）にはじめから付けられた「織ラベル」は可。今大会で指定された以外のワッペン、刺繍等は一切認めない。※各流派のオリジナルラベルは認める。





- 1.ゼッケンは背中に、全少選抜ワッペンは「左肩口」、都道府県名（地区協チーム名）は「右袖」、胸の地区協議会名は見本図の様に付けること。
2. 胸の地区協議会名のサイズは「縦 15 c m×横 10 c m」とする。
3. 上記の以外の表示は認めない。

以上、お願い致します。

注意事項

- (1) 選手登録受付について（記念品・パンフレットの配布）
 - ① 令和8年2月27日（金）13時～17時 横浜武道館 1Fフロアー
※受付では各都道府県に配布する出場選手一覧表データに出欠確認欄を記載して提出する。
- (2) 練習会場について（詳細は別紙「練習会場使用の詳細」参照）
※選手及びパーソナルコーチ・都道府県コーチのIDカード所持者のみ入場を可とする。
 - ① 令和8年2月27日（金）10時～17時 **神奈川県立武道館（横浜市港北区岸根町725）**
横浜市営地下鉄・岸根公園駅下車3分
 - ① 令和8年2月28日（土）9時～15時 横浜吉田中学校第2グラウンド体育館
 - ② 令和8年3月1日（日）9時～13時 横浜吉田中学校第2グラウンド体育館
横浜武道館より徒歩5分
- (3) メインアリーナ・練習会場の入退場の制限（入退場の規制）について
 - ① パーソナルコーチは選手と同時に入場し同時に退場をする。（パーソナルコーチの単独入退場は不可）
 - ② 都道府県コーチは選手と同時に入場し同時に退場をする。
 - ③ ②とは別に、各都道府県2名までは個別（選手同伴無し）にアリーナに入場出来る
 - ④ 北海道のみ地区登録として4名まで個別（選手同伴無し）にアリーナに入場出来る
 - ⑤ 上記はIDカードバーコードチェックによる認証をし、厳格に規制する。
- (4) 会場での飲食について
 - ① アリーナ及び練習会場へのペットボトル等の持ち込みの際はカバーをすること。
 - ② アリーナ観客席及び1F 武道場観客席での施設を利用した飲食を可とする。
- (5) 会場での注意事項（関係各位）
 - ① アリーナでの団旗の貼り付けを許可制とする。（別紙広告協賛の募集を参照）
 - ② 個人で靴袋を用意し土足の管理をする。（アリーナ内及び練習会場での土足を禁止し、アリーナ内と練習会場以外の場所での裸足を禁止する。但し養生された部分は裸足を可とする。）
 - ③ 会場付帯の電源の使用を禁止する。
 - ④ 横浜市は喫煙禁止地区であり、施設内外に喫煙所無し。（関内駅横喫煙スペースのみ喫煙可）歩きたばこは罰則（過料2,000円）の対象となるので注意のこと。

⑤ 【座席について】

- 1) 座席は一人1席を厳守のこと。(座席は共有物とご認識ください)
- 2) 荷物等を置いての座席確保の厳禁。
- 3) 貴重品の紛失には十分ご注意ください。

⑥ 観戦について

- 1) 通路での立ち見、観戦を禁止する。
- 2) 手すりへの寄りかかりの行為を禁止する。
- 3) 手すり付近での携帯電話等での撮影を禁止する。

(6) 更衣室について

- ① 選手は横浜武道館内指定の男女更衣室を使用する。

- (7) 組合せ抽選会の結果は令和8年1月中旬に神奈川県空手道連盟のホームページに掲載予定。
(選手のゼッケンは令和8年1月中旬に都道府県連盟事務局に送付予定)

(8) 横浜武道館へのアクセス

○JR 京浜東北/根岸線 関内駅南口下車 徒歩6分

○横浜市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅下車 徒歩4分 関内駅下車 徒歩8分

注意事項2

- (1) 大会出店業者販売品の事前申込を受け付けます。データは神奈川県空手道連盟ホームページにリンクする第5回日本生命杯全少選抜大会ご案内より検索して下さい。
- (2) ジョイフェスト（旅行者）に注文されたお弁当の引き取りについて
 - ① ジョイフェスト（旅行者）にお弁当を注文された方は、お弁当ブース（1Fフロアー武道場前にブースを設置）での引き渡しとなります。引き取りの際は、所属県名とお名前を申告頂き引き渡しとなります。
 - ② お弁当の空き箱（お弁当ブース引き渡しのお弁当のみ）は回収致しますのでお戻し下さい。
14時30分以降は引き取りが出来なくなりますので、時間厳守をお願いいたします。
- (3) ゴミの持ち帰りの徹底について
 - ① 横浜武道館でのごみ箱の設置はありません。各自すべて（お弁当の空箱等）のゴミを持ち帰りの徹底をお願い致します。
- (4) 靴袋の用意（横浜武道館の館内は外履き・アリーナ及び武道場は裸足または室内履き）
 - ① 選手の館内移動の際、外履き区域での裸足の移動は厳禁と致します。

